

□ 平林地域まちづくり計画

1. 平林地域の現状

平林小学校区は、松沢、小岩内、川部、湯ノ沢、葛籠山、平林、宿田の7集落からなり、人口1,952人、世帯数570（H27.1.1住民基本台帳）の神林地区内では2番目に人口の多い地域です。

南に日本一の「清流荒川」を抱き、東に推定樹齢850年の巨大姥杉が生育している薬師岳があり、古くから信仰の対象となってきました。

また、この地域には、歴史的資源が多く、最も代表的なのは、国指定平林城跡と市の文化財に指定されている千眼寺の保呂羽堂があります。各集落では、伝統芸能が盛んで川部の大神楽（市の無形文化財指定）、小岩内の獅子舞、松沢獅子舞、宿田の剣舞など、何世代にもわたり、大切に継承されてきました。

圃場整備された広大な田園が広がり、主たる産業は農業ですが、兼業農家の比率が年々高くなっており、それに伴いライフスタイル、幸福の質等が多様化してきています。

しかし、ほとんどの集落で依然として多くの集落維持作業が行われており、高齢化とともに住民の負担感は相当なものがあると推測されます。

少子高齢化が進み、平成24年の住民基本台帳で比較すると、人口が4.8%（99人）減少しており、今後、集落機能の維持・伝統芸能の存続が難しくなるのではとの不安が高まっています。

【人口・世帯数等の推移】

（住民基本台帳数値より）

集落名	平成27年1月1日		平成24年1月1日		平成24年住民基本台帳に対する増減			
	人口 (人)	世帯数 (世帯)	人口 (人)	世帯数 (世帯)	増減数		増減率	
					人口	世帯数	人口	世帯数
松 沢	231	67	245	67	-14	0	-5.7	0
小岩内	139	38	148	36	-9	2	-6.1	5.6
川 部	163	45	178	45	-15	0	-8.4	0
湯ノ沢	227	74	259	77	-32	-3	-12.4	-3.9
葛籠山	221	60	220	62	1	-2	0.5	-3.2
平 林	526	166	550	163	-24	3	-4.4	1.8
宿 田	445	120	451	118	-6	2	-1.3	1.7
合 計	1,952	570	2,051	568	-99	2	-4.8	0.4

地域の将来像

自然と文化、ひとがかがやく平林

□ 豊かな自然環境を維持し文化を育む郷

- ・清流荒川や国史跡平林城跡をはじめとした地域資源や自然環境の維持整備
- ・ごみ減量やリサイクル運動、エコ活動の推進
- ・平林地域の伝統や文化への理解を深め、次世代への継承を支援

□ 一人ひとりの良さをいかした安心で活力ある郷

- ・地域基盤の整備と住民への参画を促す情報発信
- ・地域の課題解決と住民交流を推進することと、そのための基盤づくり
- ・人材育成
- ・地域産業、コミュニティビジネスの発掘、開発
- ・災害時の避難対応

□ 笑顔いっぱい、支えあう元気な郷

- ・心と体の健康づくり
- ・生活弱者を支える仕組みづくり
- ・女性の社会参加への推進
- ・ボランティア養成
- ・敬老会の実施

事業計画年度（実施年度：平成 27 年度～平成 29 年度）

基本方針	事業項目	実施年度			備考
		27	28	29	
豊かな自然環境を維持し、文化を育む郷	環境整備事業	▶			集落、他団体と連携
	地域資源の発掘と活用		▶		
	伝統文化を守り受け継ぐ取り組み	▶			
一人ひとりの良さを活かした安心で活力のある郷	交流事業の実施	▶			
	コミュニティ支援	▶			
	住民参画を促す基盤整備と人材育成	▶			
笑顔いっぱい、支え合う元気な郷	健康づくり		▶		地域福祉室、社協と連携
	ささえあいの地域づくり	▶			
	敬老会事業	▶			実行委員会人的支援